

瀧内義男氏（土木工学科7回卒）、土木学会 技術功労賞 受賞！



瀧内 義男氏



表彰状



賞牌

この度、本校本コース（旧土木工学科、建設環境工学科）卒業生の瀧内 義男（たきうち よしお）氏（現在、JR 東日本コンサルタンツ）が令和元年度土木学会技術功労賞を受賞されました。

同氏は当時の十和田町立沢田中学校のご出身で、本校土木工学科を昭和54年3月にご卒業後、直ちに日本国有鉄道に入社、以来40年にわたり、一貫して鉄道構造物建設部門の専門家としてご活躍されました。主に東北・山形・秋田新幹線の開業・延伸の全てに従事され、その設計施工管理・技術指導にあたられました。新幹線の八戸延伸時はもちろん（青森ベイブリッジの設計施工管理も行う等）、東北地方の発展、若手技術者への技術継承、数々の土木・鉄道技術の向上、地域社会活性化、学協会の発展に多大な貢献をされたことにより、今回受賞されたとのことでした。

この受賞は、我々教職員・卒業生はもちろん、在校生の目標、励みにもなるかと思ひまして、ご紹介させていただきます。

また、同氏は本校学生時代、陸上競技部でご活躍され、走高跳で東北地区高専体育大会において大会新で優勝され、その後も競技を続けられ、身長170cmでありながら、2m05cmを跳ばれたとのことでした。昭和57年には島根国体にも出場されており、（さらに、昭和61年の山梨国体では山岳競技で準優勝されています。）まさに文武両道です。現在もマスターズ陸上でご活躍されているとのことでした。

この度の受賞、誠にありがとうございます。

令和2年6月26日

環境都市・建築デザインコース長 藤原広和

*過去には館山勝氏（土木工学科6回生）の紫綬褒章授章(2008年)もございましたが、その当時はHPにおけるご紹介はありませんでした。今後は本コース（学科）卒業生のご活躍もここで紹介させていただこうと思っております。

情報がございましたら、是非ご一報くださいますようお願い申し上げます。